

教育警察常任委員会

所管事項調査

- 1 平成28年三重県警察運営の重点目標について
 - ・ **資料1** 三重県警察の組織 1頁
 - ・ **資料2** 平成28年三重県警察運営の重点目標 2頁

- 2 平成28年度警察費当初予算及び主要事業について
 - ・ **資料3** 平成28年度警察費当初予算及び主要事業 3頁

- 3 犯罪情勢について
 - ・ **資料4** 犯罪情勢（平成28年3月末） 7頁

- 4 犯罪抑止対策について
 - ・ **資料5** 総合的な犯罪抑止対策 8頁

- 5 交通事故情勢と抑止対策について
 - ・ **資料6** 交通事故情勢と抑止対策 9頁

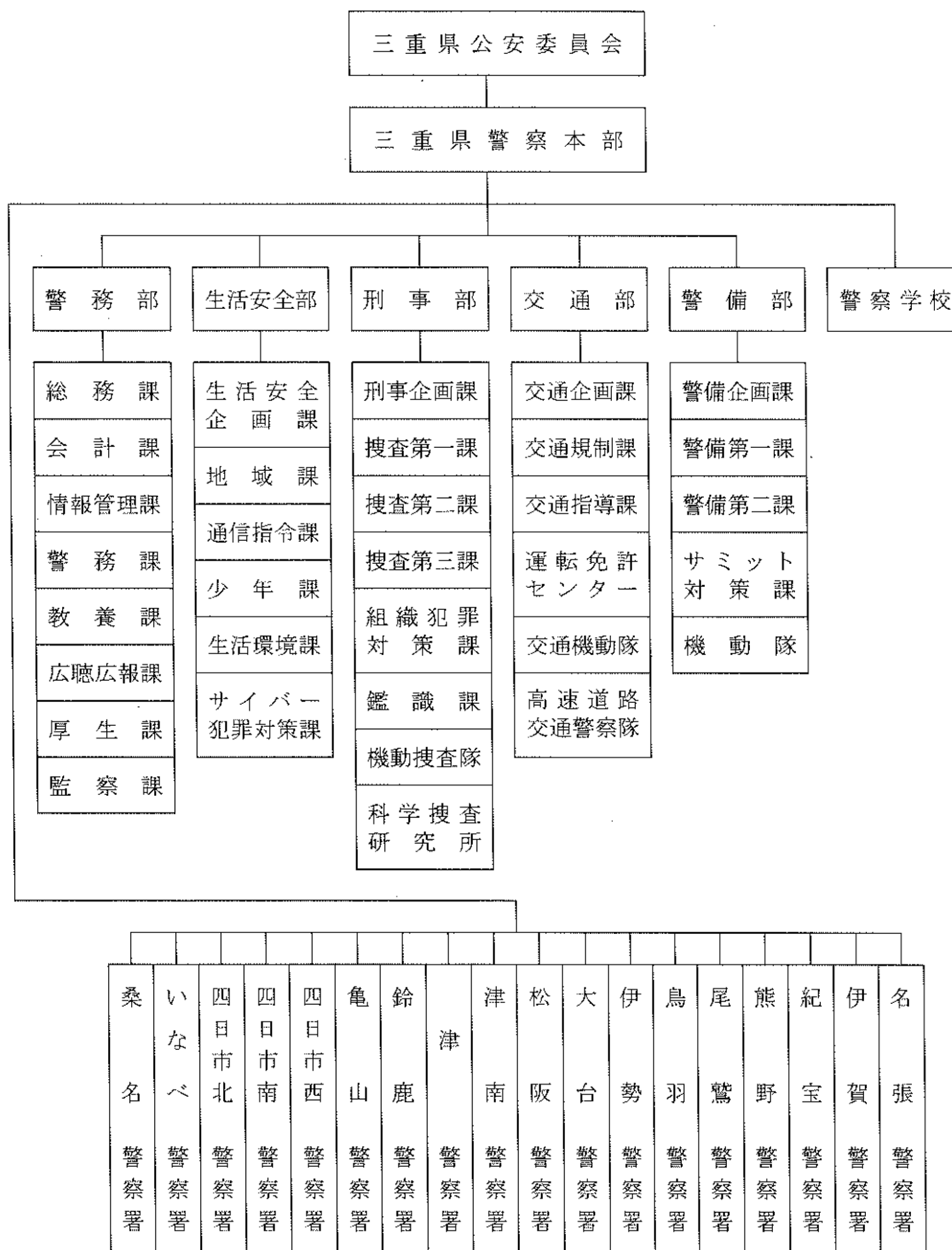
- 6 テロの未然防止と大規模災害等緊急事態に備えた対策の推進について
 - ・ **資料7** テロの未然防止対策及び大規模災害対策の推進 10頁

平成28年6月

警察本部

三重県警察の組織

平成28年4月1日現在



5部	33所属	1校	18警察署
			59交番 141駐在所

条例定員	警察官	3,064人
	一般職員	404人

平成 28 年三重県警察運営の重点目標

執務の基本方針

「県民と共に築く安全で安心な三重」の実現
～ 強く・正しく・温かく ～

執行の重点

- 伊勢志摩サミット警備の完遂（～6月）
- 犯罪抑止に向けた取組の推進
- 検挙の徹底に向けた犯罪捜査の的確な推進
- 交通死亡事故等抑止対策の推進
- 子供・女性を守る取組と少年健全育成対策の推進
- テロの未然防止と大規模災害等緊急事態に備えた対策の推進
- サイバー空間の脅威に対する対策の推進
- 犯罪被害者等支援の推進と相談等への迅速・確実な組織対応

平成28年度警察費当初予算及び主要事業

1 みえ県民カビジョン・第二次行動計画施策別予算額

【単位：千円】

施策・基本事業	H28当初	H27・6補後	差し引き
112 防災・減災対策を進める体制づくり	152,362	359,081	▲ 206,719
11202 災害対策活動体制の充実・強化	83,299	48,812	34,487
11203 迅速な対応に向けた防災情報の共有化	69,063	310,269	▲ 241,206
141 犯罪に強いまちづくり	4,891,623	3,845,898	1,045,725
14101 みんなで進める犯罪抑止活動と犯罪被害者等支援の充実・強化	1,193,596	133,626	1,059,970
14102 犯罪の徹底検挙のための活動強化	839,444	463,871	375,573
14103 県民の安全を守る活動基盤の整備	2,858,583	3,248,401	▲ 389,818
142 交通事故ゼロ、飲酒運転0(ゼロ)をめざす安全なまちづくり	2,510,993	2,477,756	33,237
14201 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育の推進	1,162,891	1,099,140	63,751
14202 飲酒運転0(ゼロ)をめざす教育・啓発および再発防止対策の推進	90	1,742	▲ 1,652
14203 安全で快適な交通環境の整備	1,086,322	1,248,966	▲ 162,644
14204 交通秩序の維持	261,690	127,908	133,782
行政運営7 公共事業推進の支援	718	484	234
40701 公共事業の適正な執行・管理	718	484	234
その他	31,534,675	30,203,079	1,331,596
警察費	39,090,371	36,886,298	2,204,073

2 特定政策課題枠

(1) 社会経済情勢等対応分（県民との協創による犯罪等の未然防止・抑止）

事業名	平成28年度当初予算額
特殊詐欺被害防止対策事業	6,846千円
安全・安心まちづくりモデル事業	18,655千円
テロ等対策事業（テロ対策パートナーシップ事業）	2,234千円

(2) 伊勢志摩サミット対策分

事業名	平成28年度当初予算額
テロ等対策事業（サミット警備）	1,082,974千円

3 主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課
<p>《政策名：防災・減災》</p> <p>〈施策名：(112)防災・減災対策を進める体制づくり〉</p> <p>1 沿岸幹部交番の防災拠点化構想事業 80,610千円</p> <p style="text-align: center;">【基本事業名：11202 災害対策活動体制の充実・強化】</p> <p>(第9款 警察費 第1項 警察管理費 4 警察施設費)</p> <p>太平洋沿岸地域における防災活動、治安維持活動の拠点となる幹部交番の災害対処能力を向上させるための建て替え整備を進めます。</p> <p>2 災害警備対策事業 2,689千円</p> <p style="text-align: center;">【基本事業名：11202 災害対策活動体制の充実・強化】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>大規模災害発生時における各種警察活動を迅速かつ的確に実施するために必要な装備資機材等を整備します。</p>	<p>地域課</p> <p>警備第二課</p>
<p>《政策名：暮らしの安全を守る》</p> <p>〈施策名：(141)犯罪に強いまちづくり〉</p> <p>1 (一部新) テロ等対策事業 1,085,638千円</p> <p style="text-align: center;">【基本事業名：14101 みんなで進める犯罪抑止活動と 犯罪被害者等支援の充実・強化】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>各国首脳等の身の安全の確保、伊勢志摩サミット及び関連行事の円滑な進行の確保並びに安全・安心な県民生活の確保に万全を期すため必要な警備諸対策を講じるとともに、テロを未然に防止するため、警察と関係機関・団体、地域住民が緊密に連携して行う官民一体の日本型テロ対策を推進します。</p>	<p>警備企画課</p> <p>サミット対策課</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課
<p>2 (新) 特殊詐欺被害防止対策事業 6,846千円</p> <p>【基本事業名：14101 みんなで進める犯罪抑止活動と 犯罪被害者等支援の充実・強化】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>特殊詐欺の被害が極めて深刻な情勢にある中で、高齢者に重点をおいた広報啓発活動や被害に遭わないための環境整備を促進するとともに、金融機関における水際対策を強化します。</p>	生活安全企画課
<p>3 (新) 安全・安心まちづくりモデル事業 18,655千円</p> <p>【基本事業名：14101 みんなで進める犯罪抑止活動と 犯罪被害者等支援の充実・強化】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>犯罪の未然防止と犯罪発生後の早期解決に資する街頭防犯カメラを設置するとともに、自治体等における街頭防犯カメラの整備拡充を促進します。</p>	生活安全企画課
<p>4 通信指令室機器維持管理事業 604,311千円</p> <p>【基本事業名：14102 犯罪の徹底検挙のための活動強化】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)</p> <p>110番通報内容や画像地図情報を警察本部と警察署間でリアルタイムに情報共有し、被疑者の早期検挙や被害者の安全確保につなげる通信指令システムの更新整備を図ります。</p>	通信指令課
<p>5 警察署庁舎整備事業 378,518千円</p> <p>【基本事業名：14103 県民の安全を守る活動基盤の整備】</p> <p>(第9款 警察費 第1項 警察管理費 4 警察施設費)</p> <p>警察を取り巻く環境変化に対応できる警察署庁舎整備に取り組みます。</p>	会計課

政策名、施策名及び事業の内容	担当課
<p>〈施策名：(142)交通事故ゼロ、飲酒運転0(ゼロ)をめざす安全なまちづくり〉</p> <p>1 交通安全県民力向上事業 5,976千円</p> <p style="text-align: center;">【基本事業名：14201 交通安全意識と交通マナーの向上 に向けた啓発・教育の推進】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 3 交通指導取締費)</p> <p>「交通安全アドバイザー」による出前方式を中心とした交通安全教育及び広報啓発活動を推進し、交通事故抑止の原動力となる、交通安全に対する県民力を一層高めます。</p> <p>2 交通安全施設整備事業 337,638千円</p> <p style="text-align: center;">【基本事業名：14203 安全で快適な交通環境の整備】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 4 交通安全施設整備費)</p> <p>老朽化した交通安全施設の更新を推進するほか、新設道路等必要性・緊急性の高い交差点に信号機等を整備して、安全・安心で円滑な交通環境を確保します。</p> <p>3 生活道路・通学路安全対策推進事業 45,571千円</p> <p style="text-align: center;">【基本事業名：14203 安全で快適な交通環境の整備】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 4 交通安全施設整備費)</p> <p>生活道路及び通学路における児童、生徒を始めとする歩行者、自転車の安全を確保し、安心して通行できる交通環境の整備を図ります。</p> <p>4 地域交通安全活動推進事業 2,156千円</p> <p style="text-align: center;">【基本事業名：14204 交通秩序の維持】</p> <p>(第9款 警察費 第2項 警察活動費 3 交通指導取締費)</p> <p>交通安全諸活動のリーダーとして活躍する「地域交通安全活動推進委員」の活動を促進し、地域における交通モラルの向上を図ります。</p>	<p>交通企画課</p> <p>交通規制課</p> <p>交通規制課</p> <p>交通企画課</p>

犯罪情勢（平成28年3月末）

1 全刑法犯及び重要犯罪・重要窃盗犯

・ 刑法犯

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28.3	前年同期比
認知件数(件)	23,425	22,215	21,493	19,726	17,550	15,178	3,199	-334
検挙件数(件)	6,480	7,191	5,471	6,048	5,395	4,865	968	-351
検挙人員(人)	3,320	3,066	2,898	2,448	2,447	2,278	507	-34
検挙率(%)	27.7	32.4	25.5	30.7	30.7	32.1	30.3	-7.0P

・ 重要犯罪（殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買及び強制わいせつ）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28.3	前年同期比
認知件数(件)	122	113	133	131	115	91	27	+9
検挙件数(件)	86	82	89	80	86	74	26	+7
検挙人員(人)	69	65	80	58	90	60	18	-2
検挙率(%)	70.5	72.6	66.9	61.1	74.8	81.3	96.3	-9.3P

・ 重要窃盗犯（侵入盗、自動車盗、ひったくり及びすり）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28.3	前年同期比
認知件数(件)	2,614	2,616	2,529	2,687	2,342	2,085	423	-87
検挙件数(件)	1,209	1,319	1,107	1,308	1,381	1,287	222	-129
検挙人員(人)	192	195	207	199	174	130	34	+7
検挙率(%)	46.3	50.4	43.8	48.7	59.0	61.7	52.5	-16.3P

- 平成28年3月末現在の刑法犯認知件数は3,199件（前年同期比-334件）で、減少傾向を維持
- 平成28年3月末現在の重要犯罪検挙率は、全国第16位
- 平成28年3月末現在の重要窃盗犯検挙率は、全国第25位

2 特殊詐欺

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28.3	前年同期比
認知件数(件)	59	80	73	107	103	126	34	-2
被害額(万円)	6,300	13,300	48,350	57,880	63,140	59,280	14,010	-470
検挙件数(件)	168	12	27	34	27	32	4	0
検挙人員(人)	5	2	6	14	10	15	2	-1

- 認知件数、被害額ともに増加傾向
- 平成28年3月末現在、認知件数（前年同期比-2件）、被害額（前年同期比-約470万円）ともに減少

3 暴力団犯罪

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28.3	前年同期比
暴力団勢力(人)	920	880	780	770	700	650	-	-
検挙件数(件)	683	977	463	287	440	576	51	-239
刑法犯	537	823	362	193	352	476	31	-237
特別法犯	146	154	101	94	88	100	20	-2
検挙人員(人)	268	250	216	181	182	167	30	-2
刑法犯	185	151	163	125	129	107	21	+1
特別法犯	83	99	53	56	53	60	9	-3

- 暴力団勢力は減少傾向
- 平成28年3月末現在、検挙件数（前年同期比-239件）、検挙人員（前年同期比-2人）ともに減少

総合的な犯罪抑止対策

1 地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止対策の推進

- 犯罪発生実態の多角的な分析とその結果を踏まえた犯罪抑止計画の策定、同計画に基づく戦略的な犯罪抑止対策の推進
- 犯罪多発地域・時間帯における警ら、駐留警戒など街頭活動の強化
- 地域住民等への的確な犯罪情報・地域安全情報の提供

〈重点犯罪の認知状況〉

	空き巣	忍込み	自動車盗	車上ねらい	ひったくり	路上強盗	強姦	強わいせつ	略取誘拐	オートバイ盗	自転車盗	特殊詐欺
H23年	757	283	459	2,018	64	3	18	37	2	874	4,202	80
H24年	729	224	458	1,887	80	3	18	57	2	845	4,363	73
H25年	838	216	550	1,616	51	5	17	66	0	888	3,810	107
H26年	615	262	425	1,336	32	8	12	54	1	662	3,450	103
H27年	660	265	288	1,089	18	2	14	43	1	451	2,812	126
3月末	143	54	90	373	2	1	0	11	0	98	552	36
H28年3月末	135	76	68	221	6	3	1	13	1	89	493	34
前年同期比	-8	22	-22	-152	4	2	1	2	1	-9	-59	-2

2 官民一体となった犯罪抑止対策の推進

- 防犯ボランティア活動に対する支援の充実
- 企業等による主体的な自主防犯活動の促進
- 街頭防犯カメラ、防犯灯など犯罪抑止インフラの整備拡充

〈防犯ボランティア団体の結成状況〉

	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	前年
団体数	287	345	485	528	569	574	582	590	609	610	601	9
活動人員	18,282	21,480	30,073	32,475	34,199	34,254	35,113	35,128	35,353	36,330	35,116	1,200

注：防犯ボランティア団体…平均月1回以上の活動実績があり、かつ、構成員が5人以上の団体

3 子供・女性を犯罪等から守る対策の推進

- 通学路や登下校時間帯等に重点を置いた見守り・パトロール活動の強化
- 参加・体験型の防犯教室、不審者侵入対応訓練、護身術教室等の開催
- 先制・予防的活動の強化

〈不審者情報の認知状況〉

	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	前年同期比
子供	383	311	460	550	496	141	95
女性	399	393	550	658	516	119	110
合計	782	704	1,010	1,208	1,012	260	205

注：子供…中学生以下の男女、女性…子供以外の女性全て

4 特殊詐欺抑止対策の推進

- 県民の警戒心・抵抗力を向上させる防犯指導・広報啓発の推進
- 被害に遭わないための環境整備の促進
- 金融機関等における水際対策の推進

〈特殊詐欺の被害状況・水際阻止状況〉

		H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	前年同期比
認知件数	振り込め詐欺	70	39	65	71	100	29	26
	オレオレ詐欺	27	9	18	21	24	13	8
	架空請求詐欺	14	9	10	39	55	10	14
	融資保証金詐欺	16	5	5	8	7	2	1
	還付金等詐欺	13	16	32	3	14	4	3
	振り込め詐欺以外の特殊詐欺	10	34	42	32	26	7	8
	金融商品等取引名目詐欺	8	34	34	18	21	6	8
	異性交際あっせん名目詐欺	0	0	0	1	1	0	0
	ギャンブル必勝法名目詐欺	2	0	1	3	4	1	0
	その他	0	0	7	10	0	0	0
合計	80	73	107	103	126	36	34	
交付形態	振込型	—	48	54	40	46	16	7
	現金手交型	—	15	28	19	28	12	15
	キャッシュカード手交型	—	0	2	2	1	0	1
	現金送付型	—	10	23	42	42	6	8
電子マネー型	—	—	—	—	9	2	3	
水際阻止	水際阻止件数	—	29	54	92	130	40	29
	水際阻止率	—	28.4%	40.4%	48.9%	51.8%	53.3%	46.0%

注：水際阻止率…既遂認知件数と阻止件数の合計に占める阻止件数の割合

交通事故情勢と抑止対策

1 交通事故情勢

(1) 交通事故発生状況

	H23	H24	H25	H26	H27	H28.3	前年同期比
人身事故件数	10,420	10,155	9,804	8,100	7,169	1,596	-328
死亡事故件数	89	93	90	109	86	23	±0
死者数	95	95	94	112	87	25	+1
負傷者数	13,813	13,287	12,885	10,717	9,517	2,158	-440

(2) 平成27年中の交通死亡事故の特徴

- ア 高齢死者が全体の約6割を占める ……87人中52人（前年比－5人）
- イ 歩行者、自転車乗用中の死者が全体の4割以上を占める
……87人中40人（前年比－14人）
- ウ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者が5割以上を占める
……32人中18人（前年比－5人）
- エ 人対車両の事故のうち道路横断中が7割以上を占める
……27件中19件（前年比＋3件）

2 抑止対策

(1) 3Eの原則に基づいた交通安全対策

- ア 交通安全教育・広報啓発活動の実施 (Traffic Safety Education)
- イ 交通安全施設の整備 (Traffic Engineering)
- ウ 交通指導取締りの実施 (Traffic Law Enforcement)

(2) 重点4S等対策

- ア 高齢者の交通事故防止対策 (シルバー対策：Silver)
- イ シートベルト着用促進対策 (シートベルト対策：Seatbelt)
- ウ 飲酒運転根絶対策 (サケ対策：Sake)
- エ 速度抑制対策 (スピード対策：Speed)
- オ 交差点事故防止対策

テロの未然防止対策及び大規模災害対策の推進

1 テロの未然防止対策

先月開催された伊勢志摩サミットの経験等を踏まえ、引き続きテロの未然防止に向けた取組を推進



テロ対策合同訓練



テロ対策に関する研修会



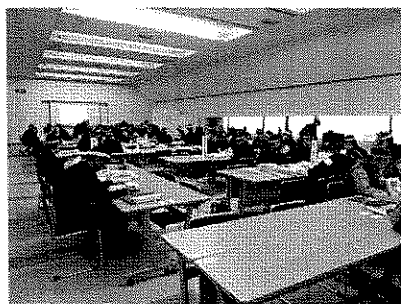
不審な購入者の来店を想定した訓練



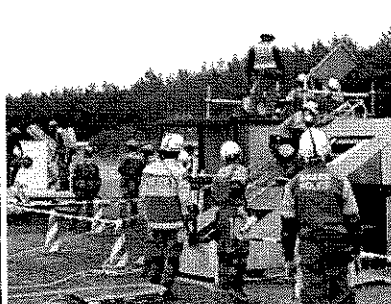
広報啓発活動の推進

2 大規模災害対策の推進

大規模災害発生時において、県民の安全確保に全力を尽くすことができるよう対処能力の向上に向けた訓練等を推進



警察本部における図上訓練



平成27年度広域緊急援助隊合同訓練



平成27年度三重県総合防災訓練



救出救助活動（紀宝町）